

JICA 教師海外研修 学習指導案・授業実践報告書

【実践者】

氏名	須賀 与恵	学校名	埼玉県 川口市立 小谷場中学校
担当教科等	数学	対象学年(人数)	1学年(84 名)
実践年月日もしくは期間(時数)	2019年 7月 ～ 12月(4時間)		

【実践概要】

1. 実践する教科・領域： 総合的な学習		
2. 単元(活動)名： 持続可能な社会をつくる私たち		
<p>3. 授業テーマ(タイトル)と単元目標</p> <p style="margin-left: 20px;">授業テーマ： 持続可能な社会をつくる私たち</p> <p style="margin-left: 20px;">単元目標： 持続可能性とは何かを理解し、世界で起きている問題を自分ゴトとして考え、自分たちにできることを選択して実行しようとする態度を養う。</p> <p style="margin-left: 20px;">関連する学習指導要領上の目標：</p> <p style="margin-left: 40px;">探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。</p>		
4. 単元の評価 規準	①知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・世界で起きている問題について知る。 ・持続可能性とは何かを理解する。
	②思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ・世界で起きている問題や、身近な問題に目を向け、課題を見つける。 ・情報を整理分析し、必要とされる事柄を自分の言葉で表現する。
	③学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ・協調学習を通して、自分の考えを述べたり、相手の意見を聞いたりしてさらに学びを深めている。 ・世界で起きている問題を自分ゴトとしてとらえる。 ・自分にできることを見つけ、実行する。

<p>5. 単元設定の理由・単元の意義 (児童/生徒観、教材観、指導観)</p>	<p>【単元設定の理由】</p> <p>2030年までに達成すべき目標、SDGs（持続可能な開発目標）は、複雑に絡み合う経済・社会・環境問題に対し、すべての国と人々が取り組むことを求めている。開発途上国だけではなく、日本を含む先進国も国内目標を設定し、開発の恩恵から誰一人取り残されない、持続可能な世界の実現を目指している。2030年という年は、中学生の子どもたちが成人するころである。子どもたちが社会に出て、様々な場面で活躍する際に、SDGsの概念を取り入れながら行動を起こしてほしいと考え、本単元を設定した。</p> <p>【単元の意義】</p> <p>本単元では、アフリカ・ザンビアの一面を基にして、世界の課題と日本の課題に向き合っていくものである。アフリカの現状を知り、遠く離れたアフリカと日本とのつながりを感じることで、世界で起きている問題を自分ゴトとして捉えられるようになっていった。また、世界の課題と、日本の課題をつなげて考えることで、身近なところで少し工夫すれば、持続可能な社会の構築につながると気づくことができるのではないかと思う。本単元では、この「つながり」を重視して学習を進めていく。</p> <p>【児童／生徒観】</p> <p>子どもたちは、世界で起きている問題に関して興味を持っており、学んだことから、次に調べたいことをみつける姿勢が見られる。グループ活動も意欲的に参加し、自分の考えに自信をもって発表する生徒が多い。友達の意見を聞いて共感したり、さらに学びを深めたりする生徒が多いため、一方的に知識を与えるのではなく、積極的にグループワークを取り入れて学習を進めていく。また、職業体験を通して、SDGsに関わる取り組みをしている事業所もあったため、その経験も踏まえてさらに学びを深めていきたい。</p> <p>【指導観】</p> <p>日本と世界のつながりを持たせることで、世界で起きている問題を自分ゴトとして捉えられるようにする。また、身近な課題を見つけ、自分にできること実行していく力を養っていく。授業の終末では、毎回「今後調べてみたいこと」を記述させ、その内容を可能な限り次の授業に生かしていく。また、子どもたちの今までの経験を話し合わせながら、身の回りの課題に目を向けて、解決策を考えていく。</p>
----------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 単元計画（全4時間）				
時	小単元名	学習のねらい	学習活動	資料など
1	負の連鎖を断ち切ろう	<ul style="list-style-type: none"> 負の連鎖のメカニズムを知る。 SDGsについて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育が受けられないことで起きる「負の連鎖」について考える。 「負の連鎖」を断ち切るにはどうすればよいか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 国際理解教育実践資料
2	ザンビアってどんな国？	<ul style="list-style-type: none"> ザンビアの現状について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師海外研修で、どんなことをしてきたか紹介する。 ザンビアに関するクイズをグループで考えて答える。 国歌、民族楽器、民族衣装、お金、食べ物を実際に聞いたり、触ったり、食べたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ザンビアで撮影した写真や映像
3 本時	もし、あなたが青年海外協力隊になったとしたら何をしますか？	<ul style="list-style-type: none"> ザンビアの現状をとらえ、必要な仕事は何か考える。 自分だったらどんな仕事に就くか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ザンビアの現状や課題を提示し、それについて必要な仕事についてグループで考えださう。 必要な仕事の中から、自分だったら何をするかを理由とともに考え、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ザンビアで撮影した写真や現地インタビューした内容

4	食を通して世界に目を向けよう。	・日本のフードロス問題を解決するために、自分たちができることを考える。	・日本で起きているフードロスの現状を知る。 ・フードロスをなくすため、普段の生活の中で、少し工夫すればできることを考える。	・ハンガーマップ (W P F 国連世界食糧計画より) ・フードロスの特集したニュース映像
---	-----------------	-------------------------------------	------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

7. 本時の展開 (3時間目)			
本時のねらい：ザンビアの課題を捉えて必要な仕事を考え、自分が青年海外協力隊になるとしたら何をするかを考える。			
過程・時間	教員の働きかけ・発問および学習活動 ・指導形態	指導上の留意点 (支援)	資料 (教材)
導入 (5分)	◎前時のふりかえり ザンビアの国についてどんな印象を持ったか。 ・ 貧しい ・ ストリートチルドレンがシンナーを吸っていた ・ 虫を食べている ・ 寿命が短い ◎ザンビアで活動している協力隊は 80 人いる。 本時のテーマを伝える		ザンビアで撮影した写真や、提供された資料。
展開 (40分)	◎ジグソー法を用いて資料を読み解く ジグソー法の説明 (3分) エキスパート (10分) ・ A教育、B経済産業 C貧困・健康医療 のグループに分かれて、それぞれでザンビアに必要な仕事は何か、意見を出し合う。 ジグソー ・ A B Cの資料を持ち寄って、さらに必要な仕事は何か、意見を出し合う。(10分) ・ 話し合っ出てきた仕事の中から、自分がもし青年海外協力隊になったら何をするか選ぶ。(5分) クロストーク (10分) ・ 自分が選んだ仕事を理由とともに発表する。	資料の内容が読み取れない子には、適宜アドバイスをしたり子ども同士で教えあうように声掛けをしたりする。 ザンビアの現状から、最も優先すべき仕事は何か考える	
まとめ (5分)	・ 孤児院で会ったムタレ夫人のインタビューを聞く。 ・ 今日の授業で感じたこと、今後調べてみたいことをワークシートに記入する。(5分)	ワークシートの原稿をもとにして発表する。	

もし、あなたが青年海外協力隊になったとしたら、何をする？

<p>8. 評価規準に基づく本時の評価方法 (ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ザンビアの現状をとらえ、それに必要な仕事について考えている。 ・最も優先すべき仕事を選び、自分だったら何をするか考えている。
<p>9. 学習方法及び外部との連携 (学習方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協調学習であるジグソー法を用いる。課題を解決するための資料を3つのジャンルに分け、3人グループの1人ずつが3ジャンルのうち1つを受け持って読み取りを行う。資料をみて気づいたことやわかったことを、3人が持ち寄って教えあいながら課題を解決し、学びを深めていく。膨大な量の情報を素早く処理し、見つけた課題から必要とされる事柄を考えていく必要があったため、ジグソー法が効果的であると考えた。
<p>10. 学校内外で国際理解教育・授業実践を広める取組</p> <p>学校外で行われているセミナーやワークショップに積極的に参加し、情報を多く入手した。また、そこに参加している社会人や学生に、学校現場で行われている国際理解教育の現状や、教師海外研修で得た情報などを共有した。</p> <p>以下、実際に参加したセミナーやワークショップの主催団体名(一部)を載せておく。</p> <p>【JICA 地球ひろば、開発教育協会 DEAR、JUNEC こども国連環境会議推進協会、SDGs100人カイギ、渋谷区 SDGs 協会、ユネスコスクール東京都江東区立八名川小学校、埼玉 NGO ネット地球市民学習】</p>

【自己評価】

<p>11. 苦勞した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者がアフリカ、ザンビアを学習する必然性を見いだすこと。 ・子どもたちが、より身近に感じられる課題を選び、資料を選定したこと。 ・単元計画や時数を1から設定したこと。 ・教科横断的に学習を進めていくため、各教科で、いつ何を学んでいるか、教科担当の教員と話し合っって単元を構成したこと。 ・学年全体に授業を行ったため、時間割の調整や学習場所の調整を行ったこと。 ・他の教員にも授業実践を行ってもらえるように、資料の内容や提示の仕方を工夫したこと。
<p>12. 改善点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年職員と連携をし、計画を立てて授業実践を行うことが大切だと感じた。 ・教科横断的に実践を進めていくために、各教科でいつどんなことを学んでいるのか、学校全体で共有していくカリキュラムマネジメントが非常に重要であると感じた。 ・学校で設定されている総合のカリキュラムと、SDGsの概念を組み合わせる単元計画を立てられるとよいと思った。
<p>13. 成果が出た点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動や映像資料を多く活用することで、子どもたちはより世界の現状に興味をもって考えるようになったと思う。 ・身近な存在である「食」を通して世界の課題を考えたことにより、フードロス問題に対して日頃から気を付けていく姿勢が身についたように思える。 ・子どもたちが学んだことを家庭でも話題にしてくれたり、保護者会で授業実践報告をする機会をいただいたりしたことで、保護者の方々も世界の現状やSDGsに興味を持ってくれた。

<p>14. 学びの軌跡（児童生徒の反応、感想文、作文、ノートなど）</p>	<p>⑥ 本日の授業をふりかえって、気づいたこと、感じたこと。</p> <p>なぜ貧富の差が生れるのか？なぜこのような問題がな らならないのか？授業の話を聞いているうちに疑問が 次々に浮かび上がってきました。世界の現状を知ることが できたのでとてもいい授業になったなと思いました。</p> <p>日本は困っているとは思えないが、日本のあたり前が世界では全然 あたり前じゃないんだと思った。2030年までにSDGsを達成するには、本当に 世界全体で協力しなければいけないんだと思った。</p> <p>世界には貧困に苦しむ人がたくさんいることを知りました。私たち日本 人は他の国に貿易などで輸入をおこなって大きく助けてもらっていま す。だから、何かの恩返しをしたい!!!と思いました。そうやってお互いが 協力して、助け合い、いつか世界が一つになるといいなと思います。</p> <p>世界にはザンビアのような貧乏な国が あり、再び知った。ザンビアは、自然が美しくいい国だが、 でも人々の生活は苦しい。その差をどうせよなして いくかを考えること。ザンビアの生活問題について 点検して考えることができた。</p>
<p>15. 授業者による自由記述</p>	<p>教師海外研修に参加したことで、自分の知見や人脈の幅が大きく広がった。他校、他 県の教員とつながり、それぞれの学校で行っている国際理解教育の取り組みについて 情報交換をすることができた。また、外部のセミナーやワークショップに参加し、一般 企業の人たちや学生たちと一緒に SDGs に関する課題を解決するために意見交換する 機会を多く持つことができた。特に、中学生や高校生と同じワークショップに参加して 共に学んだことは、とても貴重な経験である。自分の現場の子どもたちと同じ目線で、 それぞれの成長段階における考え方や、興味を示すものなど聞くことができたため、大 変勉強になった。</p> <p>この一年間を通して、教師の役割は、知識や技術をただ教えるのではなく、人と人と をつなげたり、より良い学びの場をつくらうことだと改めて感じた。教師が積極 的に外の世界へ飛び込んでいき、学校現場と外の世界とをつなげる役割を果たすこと が大切である。自分は今後もその役割を果たすことに尽力していこうと思う。</p>

【参考文献】

- ・「身近な課題の解決に挑む 未来の授業 私たちのSDGs探求 BOOK」監修：佐藤真久
編集協力：認定NPO法人ETIC
- ・「知っていますか？SDGs ユニセフとめざす2030年のゴール」制作協力：公益財団法人 日本ユニセフ協会
- ・「未来を変える目標 SDGs アイデアブック」編著：一般社団法人 Think the Earth 監修：蟹江憲史
- ・「実践 地方創生×SDGs 持続可能な地域のつくり方 未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン」著：笥裕介

【Web 資料】

- ・JICA 地球ひろば <https://www.jica.go.jp/hiroba/teacher/material/index.html>
- ・国連世界食糧計画 World Food Programme 「ハンガーマップ」 https://ja.wfp.org/hunger_map
- ・金沢工業大学 SDGs カードゲーム「クロス」 <https://www.kanazawa-it.ac.jp/sdgs/application.html>

【映像資料】

<SDGs 関連映像>

「持続可能な開発とは？」

<https://www.youtube.com/watch?v=1c48vhokWLQ&list=PLS1pzqasRZ4FrzMxeBPtMI5ZkCVzNiY9h&index=14>

<フードロス関連映像>

「フードロスをどう活かす？(2012-06-09) その2.mov」

<https://www.youtube.com/watch?v=ZAAVv7c3nDU&list=PLS1pzqasRZ4FrzMxeBPtMI5ZkCVzNiY9h&index=32>

「REDUCE THE FOOD LOSS (リデュース ザ フードロス) 小さな食卓の大きな話」

<https://www.youtube.com/watch?v=6OrbO7dGHNQ&list=PLS1pzqasRZ4FrzMxeBPtMI5ZkCVzNiY9h&index=31>

「【ザ・解説】食品ロス対策、コンビニ各社も動き始めた」

<https://www.youtube.com/watch?v=kWgvVX7ep1c&list=PLS1pzqasRZ4FrzMxeBPtMI5ZkCVzNiY9h&index=35>

「SDGs GOAL2 飢餓をゼロに」

<https://www.youtube.com/watch?v=ogKaa2TbpBY&list=PLS1pzqasRZ4FrzMxeBPtMI5ZkCVzNiY9h&index=6>

※単元を構想、授業実践する上での教員または学習者のための参考資料、ウェブサイト、データリソースなどを紹介してください。

※他の教員でも授業実践できるよう、**本時**で使用した資料（ワークシートパワーポイント、写真、動画などのデータ）を、別添にて必ずご提出ください。